

平塚市自転車活用推進計画の進捗状況及び中間評価について

1 はじめに

平塚市自転車活用推進計画(以下「本計画」という。)は、2017年(平成29年)の自転車活用推進法の施行を受け、2015年(平成27年)3月に策定した「平塚市自転車利用環境推進計画」に代わる計画として令和2年3月に策定し、平塚市総合交通計画の目標年次に合わせて令和9年度を計画の終期としています。

また、本計画 p.93 に定める評価指標は、令和2年～令和5年を前期、令和6年～令和9年を後期と定め、各々に目標値を立て、事業を進めていくこととしています。

このたび、本計画の前期を終えたことから、中間評価を実施しました。

なお、国で定める「第2次自転車活用推進計画」の計画期間が2025年度までとなっていることから、今後は国の計画の改定を踏まえながら、本計画の改定(令和10年度予定)に取り組んでいきます。

2 アウトプット指標の進捗状況と中間評価

【総括表】

アウトプット 指標	基準年 (H30 末)	前期目標値 (R2～R5)	R5 実績値	中間評価	(参考)R6 実績見込	後期目標値 (R6～R9)
自転車ネットワーク整備率(※1)	25% (8.8km/22 路線)	63% (22km)	54% (18.8km/37路線)	概ね達成	66% (23.1km/40路線)	100% (35km)
平塚駅周辺の自転車収容台数(※2)	10,081台	10,365台以上	10,035 台	未達成	10,028台	10,365台以上
バス停付近の駐輪場整備数	8 箇所	12箇所	13 箇所	達成	14箇所	17箇所
交通安全教室の開催回数(※3)	224回/年	230回/年	207回/年	未達成	207回/年	230回/年
平塚型レンタサイクル事業の実現状況	【レンタサイクル】 アンケート調査実施 ⇒H30.5 月から日曜日、祝日営業開始	ネットワークの確立、サイクルポートの拡充	【レンタサイクル】 20台 【シェアサイクル】 市内46箇所 (296ラック)	達成	【レンタサイクル】 20台 【シェアサイクル】 市内56箇所 (345 ラック) (※4)	ネットワークの確立、サイクルポートの拡充

※1 自転車ネットワーク整備は、整備の必要性の高い日常のネットワークの整備を令和9年度までに実施。また、目標値については市道とし、国道及び県道の目標値は今後、各管理者で事業策定をした段階で、全体の目標値を見直すものとします。

※2 自転車収容台数は、公共の駐輪場とします。

※3 交通安全教室の開催回数は、本市で実施する交通安全教室とします。

※4 令和7年1月末時点

3 アウトカム指標の進捗状況

アウトカム指標は前期の目標値を設定していないため、中間評価は実施せず、引き続き目標値の達成に向けて事業を推進していくこととします。

【総括表】 ※前期目標値は設定していません

アウトカム指標	基準年 (H30 末)	最新の実績値	目標値 (R9)
自転車の車道走行率(※4)	5%~	46.2% (令和4年度)	60%
平塚駅周辺の放置自転車台数	49台	9台 (令和5年度)	0台
自転車関連事故件数	242件	270件(※6) (令和5年)	県内平均以下 (自転車交通事故多発地域解除)
自転車利用満足度(※5)	17%	18% (令和4年度)	50%

※4 自転車通行帯を整備した路線の車道走行率は、自転車通行帯を整備した路線の車道左端走行率の平均値としています。車道走行の定着をはかるため、自転車通行帯を整備した約2年後に調査を実施します(定点観測ではありません)。目標値は、市道における目標値としています。

※5 自転車利用満足度の数値は、平成30年度に行った「市民意識調査」の「快適な生活環境の形成」の満足値度とします。

※6 令和3年の321件が現在の最大値です。